

令和5年度思川流域農村地域雨水流出抑制対策協議会第1回会議開催要領

1 趣旨

近年、気候変動の影響による集中豪雨が全国各地で増加している中、県では、水災害リスクに備えるため、流域のあらゆる関係者が協働して取り組む「栃木県流域治水プロジェクト」を推進している。

農村においては、同プロジェクトのひとつとして、氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（雨水流出抑制対策）を進める必要があることから、思川流域において、農地や農業水利施設が有する雨水貯留機能を活かして、水災害リスクを低減する対策の方向性を示した「農村地域雨水流出抑制対策基本指針」を制定するとともに、流域の関係者が一体となり、対策を推進するための協議会を設置した。

第1回会議では、対策の着実な実施に向け、全国の先進的な取組や県内での優良事例について報告いただき、関係者の機運醸成を図っていく。

2 日時

令和5（2023）年12月21日（木）13:30～15:30

3 場所

栃木県庁 東館4階講堂

4 内容

(1) 思川流域における農村地域雨水流出抑制対策について

◇栃木県農政部農地整備課

(2) 講演：農地・農業水利施設を活用した流域の防災・減災の推進について

◇関東農政局農村振興部洪水調節機能強化対策官 稲垣 融一 氏

◇関東農政局農村振興部農地整備課地域整備係 小池 早耶花 氏

(3) 取組紹介：宇都宮市総合治水・雨水対策推進計画における田んぼダムの取組について

◇宇都宮市経済部農業企画課